

# Withコロナでの 社会経済活動の正常化に向けて

- 第8波の感染拡大により、県が発出中の「**岐阜県医療ひっ迫防止対策強化宣言**」は、新規感染者数の減少に伴い病床使用率等も落ち着いてきたことから、当初の2月12日(日)の期限を前倒して、**2月5日(日)をもって終了**することが決定されました。
  - 本市の人口10万人あたり新規感染者数(7日間移動合計)は、2月3日(金)時点で**294.6人**まで**減少**
  - 県内の**病床使用率は30%台**まで**低下**
  - 救急搬送困難事案**※は未だ高水準であるものの週単位では**緩やかに減少**  
※4か所以上の病院を探し、30分以上の時間をかけて、やっと受入病院が見つかる状況
  - 医療従事者の感染等により**一般病棟や救急医療を制限する医療機関は未だ発生**
- こうした中、国において、今後新たな変異株の出現により、科学的な前提が異なる状況にならない限り、**5月8日(月)から、新型コロナウイルス感染症の感染症法※上の位置付けを5類に見直す方針**が示されました。今後、5類移行にあたり、医療提供体制や検査体制、濃厚接触者や療養のあり方等のこれまでの対応が段階的に見直される予定です。  
※感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律
- 本市は、今後も国や県の動向を注視し、速やかに対応してまいります。対応が見直されましても、新型コロナウイルス感染症の感染力等は変わりませんので、皆様におかれましては、引き続き**日々の感染防止対策を徹底**していただきますようお願いいたします。

令和5年2月3日 岐阜市長 柴橋 正直

## 市民の皆様へ

### 基本的な感染防止対策

- 必要な場面での「マスクの着用」、「手指衛生」、「密回避」、「こまめな換気」を実践！
- 発熱はもちろん、のどの痛み等、体調不良の時は、全ての行動をストップ！
- 飲食店での会話時のマスク着用を！
- 重症化リスクが低い方※は、体調に異変を感じたら、ご自身で検査キットによるチェックを行い、陽性の場合は、岐阜県陽性者健康フォローアップセンターに登録を！  
(症状が重いと感ずる場合には、電話相談や受診を)  
※高齢者、基礎疾患のある方、妊婦などと小学生以下の子ども以外の方

### ワクチン接種

- 2月から市役所と岐阜産業会館においても、ファイザー社ワクチンによる接種を実施
- 3～5回目(オミクロン株対応)及び小児・乳幼児のワクチンについて、希望される方は、速やかな接種をご検討ください。

#### <ワクチン接種により期待される効果>

- 感染予防効果
- 感染しても発症を予防する効果
- 重症化リスクを下げる効果
- 他者へ感染させるリスクを下げる効果

※4月以降のワクチン接種の詳細については、現在国において検討されております。

### イベントにおける対応の変更

- 「大声あり」のイベントの収容率上限(50%)は撤廃  
ただし、適切なマスク着用などの基本的な感染防止対策を徹底